

# 感震ブレーカーを設置して地震火災を 防止しよう！！

感震ブレーカーとは、震度5強相当の地震発生時に自動でブレーカーを落として電気を遮断する器具で、地震災害時の通電火災を抑制する効果があります。

四国中央市では、感電ブレーカーの設置に関する費用を一部補助します。

(購入及び設置費用の4分の3:最大15,000円)

通電火災を防ぐには、地震発生時に電気機器のプラグを抜き、避難時にはブレーカーを落とすことが有効です。

事例 2  
電気コードが家具の下敷きになった状態で停電  
↓  
停電復旧で通電  
**火災発生**

事例 1  
倒れた電気ストーブが新聞に触れた状態で停電  
↓  
停電復旧で通電  
**火災発生**

地震発生時には、揺れによる電気機器からの出火のほか、停電復旧時に通電火災が起こることがあります。

### 分電盤タイプ(後付型)

費用:約2~3万円

### ※電気工事が必要

分電盤に感震機能を外付けするタイプで、センサーが揺れを感じし、ブレーカーを切って電気を遮断します。

漏電ブレーカーが設置されている場合に設置可能

### 簡易タイプ

ばねの作動や重りの落下などによりブレーカーを切って電気を遮断します。

### コンセントタイプ

費用:約5千円~2万円程度

コンセントに内蔵されたセンサーが揺れを感じ、コンセントから電気を遮断します。

(埋込型)  
壁面などに取り付け  
て使うもの  
※電気工事が必要

（タップ型）

An icon depicting a computer monitor with a power button on the side and a cable connected to it.

ホームセンターや家電量販店で購入が可能。分電盤タイプ・コンセント埋入型は電気工事が必要になります。購入時に電気工事が必要か確認してください。

※分電盤内蔵タイプは補助の対象外です。

## ＜対象者＞

- ・市内に住所を有する方（1世帯1回限りの申請になります）

### ＜対象経費＞

- ・自宅に設置する感震ブレーカーの購入及び設置に関する費用  
(令和7年12月26日以降に購入及び設置したもの)

### ＜申込方法＞

- ・申請書類に必要事項を記入し、四国中央市消防本部 予防課へ提出。  
(詳しくは、ホームページでご確認ください)

※補助は先着順となります。予算に達した場合は当該年度の補助は終了となります。